

11.6 全国 労働者集会

国鉄1047名解雇撤回!
闘う労働組合の全国ネットワークを!

11月6日(日) 正午 参加費500円
集会後デモ

東京・日比谷野外音楽堂 (日比谷公園内)

●東京—ソウル国際共同行動●

- 韓国・民主労総ソウル地域本部と共同で、東京—ソウル国際共同行動を呼びかけます。
- 11月5日(土) 国際連帯集会 (千葉市商工会議所 14階ホール / 13時)
 - 11月6日(日) 全国労働者集会 (東京・日比谷野外音楽堂 / 正午)
 - 11月12~13日 労働大改悪阻止! 民衆総決起・労働者大会 (ソウル)

戦争と労働法制解体に反撃を!

東京・日比谷野外音楽堂で11月6日、全国労働者総決起集会を開催します。日本全国のあらゆる産別・職場で労働運動を組織し、再生し、全国的なネットワークにつなげることをめざす集会です。

資本主義の生み出す危機が、世界に戦争と騒乱を拡大させています。安倍政権は改憲に突き進んでいます。今こそ世界中の労働組合が戦争反対の先頭に立とう。労働者の国際的な団結こそが戦争をとめる力です。

安倍政権は、雇用・労政政策を抜本的に転換する戦後労働法制の解体に踏み出しています。昨年の派遣の全面解禁に引き続き、9月末から臨時国会では労働時間規制の解体や金銭解雇制度などを画策しています。労働法制解体と改憲を阻止する広範な闘いをつくりだそう。

11月6日、東京・日比谷野音には世界の闘う仲間が集まります。全国の労働者の皆さん! 11・6日比谷野音へ大結集をお願いします。

<呼びかけ>

全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生
コン支部 / 全国金属機械労働組合港合同
/ 国鉄千葉動力車労働組合 / 国鉄分割・
民営化に反対し、1047名解雇撤回闘争
を支援する全国運動(国鉄闘争全国運動)

【事務局】

千葉市中央区要町2-8DC会館
TEL.043(222)7207
FAX.043(224)7197

11月東京—ソウル国際共同行動の呼びかけ

闘う労働組合の全国ネットワークをつくろう、と訴えて開催してきた11月労働者集会は、今年で19回目を迎えます。始まりは1998年5月28日、国鉄1047名解雇撤回闘争に下された反動判決でした。戦後最大の労働運動解体攻撃と言われた国鉄分割・民営化—国家ぐるみの不当労働行為を正当化し、法的責任はJRには及ばないと断じたのです。`こんなことがまかり通ったら、組合つぶしも首切りもやりたい放題になる、という危機感と怒りが私たちを結びつけました。

その闘いは、2003年イラク戦争を契機に、労働者の国際的な連帯闘争に発展しました。そして今年、本集会はさらに大きく飛躍しようとしています。

ともに闘ってきた韓国・民主労総ソウル地域本部から、「6日の東京と、翌週にソウルで開かれる労働者大会をひとつの連続した行動として世界に発信しよう」との提案が行なわれ、「韓日労働者から世界の同志たちへ！」の呼びかけを発することになったのです。世界を覆う新自由主義攻勢、東北アジアで高まる戦争の危機に対し、11月集会を全世界の労働者の共同行動に発展させよう。

安倍政権は改憲と戦争に向けて突き進んでいます。さらに、「働き方改革は安倍内閣の次の3年間の最大のチャレンジ」と語り、「正社員ゼロ・解雇自由」社会をつくろうとする雇用・労働政策の歴史的転換攻撃を進めています。それは労働運動の解体を狙うもうひとつの改憲攻撃です。

世界中で闘いの炎が燃え上がっています。韓国・民主労総は、執行部の多くを獄中に奪われながら、パククネ政権の労働大改悪に対し1年以上にわたるゼネストを闘いぬいています。フランスでも労働法制改悪への5カ月に及ぶゼネストが闘われました。戦争・新自由主義・労組破壊攻撃との闘いが、全世界の労働者の共通課題になっています。

福島原発事故や戦争法強行に対し国会前を埋め尽くした怒りの声、沖縄の闘いは、日本でも時代への危機感と怒りが社会に満ち溢れていることを示しました。国鉄分割・民営化攻撃によって一旦は打ち砕かれた労働運動を再生させようと訴え続けてきた努力が、いよいよ時代と噛み合うときがきたのです。

私たちは、昨年6月の最高裁決定で、国鉄分割・民営化攻撃の根幹をなす職員の選別基準が不当労働行為意志の下に作られていたことを明らかにさせました。しかも、それを指示していたのはJR設立委員長だったのです。「JRに法的責任なし」は全くのウソでした。国鉄分割・民営化は国家的不当労働行為だったのです。

いよいよ反撃に立つときです。国境をこえた労働者の団結で改憲と戦争を止めよう。労働法制解体を許すな。国鉄1047名解雇撤回。甦れ！労働組合、取り戻そう！団結。あらゆる職場に闘う労働組合をつくろう。

